イベントレポート第 13 号

平成２９年１０月　３日
青 森 森 林 管 理 署

第 13 回「ドコモ八甲田萱野高原の森」森林整備活動が実施されました

平成２９年９月３０日（土）にドコモ八甲田萱野高原の森で、森林整備活動・木工体験等を実施しました。

ドコモ八甲田萱野高原の森は、社団法人国土緑化推進機構がＮＴＴドコモグループからの支援を受けて、法人の森契約を締結し、平成１７年１０月に設定された森林です。設定以来毎年、社員やその家族地元ボランティアの方々などとともに自然環境保護活動の一環として、森林整備等の活動に取り組んで参りました。

開会式の様子

集合写真

森林散策の様子

１３回目を迎える今回の活動には、㈱ドコモＣＳ東北（社員のご家族を含む）、日本森林林業振興会青森支部、三陸森の会、東北森林管理局青森事務所、青森森林管理署から総勢４８名が参加しました。当日は残念ながら雨天で、当初予定していたプログラムを変更し、参加者は契約地内の生育状況を確認しながら、森林インストラクターや当署職員による林内の植物の特徴や森林の果たす役割等の説明を受けました。ドコモ八甲田萱野高原の森の中を歩き、リフレッシュした様子でした。

午後には、ヒバの菜箸作りやクロモジの楊枝、箸置き作りを行いました。ボランティアの講師から作業方法のユーモアに富んだ説明を聞き、大きく盛り上がっていました。青森ヒバを使用した材料をサンドペーパーで削っていくと、部屋の中はヒバの良い香りでいっぱいになりました。完成した作品を見たときの喜びの表情が印象的で、作業の終了を告げると、「えー、もう終わり」といった声が上がるなど大変好評でした。

青森森林管理署では、今後も地域の方々と共に快適に森林に親しめるような環境づくりへの取組みを推進していきます。

森林散策の様子

菜箸の作り方のレクチャー

大人も子供も作業に一生懸命でした